

三承工業で結成された「チーム夢子」は、女性が素直に意見できる場をつくるうと、2015年からスタートしたプロジェクト。女性社員全員が、「やりたい!」「こうしたい!」と思つくと話し合い、提案しています。チーム内ではSNSのグループメールを活用し、スタッフは社内で気付いた課題や提案をすぐにメールで送信。それを受けて他のスタッフも、メールで意見を出し合います。そのため、それぞれに勤務時間が違つても、スピーディーに話が進むそう。チームの中心となっている山口さんも、「何でも言い合える風通しのいい職場づくりを心掛けてるので、決定も実行も本当に早いです」と話します。

これまでチーム夢子が始めた取り組みは、誰もが働きやすいよう、WLBを推進するノー残業デーや休日出勤の削減、女性の視点で環境整備を目指した、女性管理職30%以上の目標化や男女トイレの分離、事務所の禁煙化など、実に様々。またその活動は社内に留まらず、ママたちの声を取り入れたモデルハウスを企画するなど、女性の立場に立った事業も進めています。山口さん自身も、外国人のお客様を専門に住宅の相談にのる店舗をつくりたいと提案し、実際にオープンまでに至りました。チーム夢子の取り組みが女性スタッフを生き生きと輝かせ、働きやすさと働きがいを広げています。

## 女性の率直なアイデアをすばやく実現。

# 02

三承工業株式会社  
山口 真智子さん (47)  
勤続 5 年目

### ＼ 我が社の WLB /

#### カンガルー出勤制度

保育園の入園前や休園時、長期休暇などに、子どもを連れて出勤が可能。社内にはキッズスペースがあり、自由に遊ばせておくことができる。社員全員で子どもを世話し、この制度を機にチャイルドマインダーの資格を取得した社員もいる。

#### ダイバーシティ経営を推進

女性はもちろん、経験豊かな年配社員や外国人などの雇用にも取り組み、多様な社員が個性や強みを生かすことができる職場環境づくりに注力。最年長スタッフが社内外を問わず相談を受ける「人生相談課」も設立し、活躍をサポートする。

### WLB 担当者メッセージ

管理部 正村 幸美さん



WLB を進めていくためには、まず社内に助け合いの風土をつくるのが、最も大切だと考えています。風土から過重労働解消などの働き方改革や環境改善に取り組み、地域や業界のロールモデルとなる企業を目指します。



1 / チーム夢子の発案で、会議室を改装してキッズスペースをつくり、子どもを見ながら仕事ができる環境を整備。社員も積極的に子育てを手伝う。  
2 / チーム夢子には女性社員全員が所属。社内には社員が「お互い様」の思いやりを持つ風土が根付いている。